

佐土原 R C
週報



国際ロータリー第2730地区
佐土原ロータリークラブ
例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
例会場 ホテル神宮寺 0985-73-0015

自分を超えた眼を
Look Beyond Yourself

ラジェンドラ・K. サブー
1991~1992年度 R I 会長

ロータリー財団月間

1991. 11. 29 (金) 第200回例会
1. 点鐘
2. ロータリーソング「それでこそローター」
3. 「四つのテスト」唱和
4. 食事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 会員卓話（山脇 忍君）
9. 点鐘

第199回例会記録
(1991. 11. 22)

会長の時間 浜田 松太郎
皆さん今日は、本日は第199回例会です。去る11月20日、宮崎市郡6クラブの会長・幹事会が宮崎中央R Cが当番で開かれました。当クラブから鈴木幹事と僕が出席し、市内5クラブの当クラブ会員増強についてのかねてからのご支援に感謝の意を表しておきました。私達は他力本願でなく、1人1人が会員獲得に努力すれば、なんとか目標に到達するのも夢ではないと思います。どうか初心に還り、心を引締めて頑張りましょう。

ところで、本日のテーマは“ロータリーと文盲追放について”です。R I サブ会長は、「自分を超えた眼を」を目標に、平素ロータリーの年度計画は同じことの繰り返しに過ぎないかも知れないが、それはそれでよいとして、今年は何か目新しいプロジェクトに挑戦していただき

たい、と要請されております。考えてみると、我が国は四面を海に囲まれ、また侵略されることもなく鎖国政策を柱に、外国との交流はとだえていましたが、その間子弟の教育に重点が置かれ、寺小屋式の読み・書き・そろばんのことはどうにか傳統として根付いてきました。明治以降義務教育制度が導入され、明治から昭和にかけて軍国主義の擡頭により第二次世界対戦へ突入、そして敗戦となり壊滅状態になりましたが、以前に述べましたように、全国民の義務教育のおかげで文盲は殆どなく、いち早く「民主主義国家」として立直ることになるわけですが、以来今日までどうにか世界における経済大国として自他ともに認められるようになりました。

一方開発途上国においては未だに文盲が多いために、事業その他一切の行事に対して就職することもできない等、底辺にあえいでいるというのが現実であります。

先月でしたか、新聞紙上に、文盲について印度北部の州やモンゴル辺りのことが報道されました。このことにつきましては相当額のお金がかかるということで、ロータリアンとして何が可能か、どれくらいのことならしてあげられるか、などを模索しなければ、いきなり文盲追放という大プロジェクトに取組むことは問題ではないかと思います。而して、言うは易く、行うは難しとは正にこのことではないかと考えます。たとえば、井上ガバナーもアドレスにおいて述べておられますように、「魚を直接与えるのでなく、その魚をいかにすればうまく

事務局〒880-03宮崎県宮崎郡佐土原町大字上田島20櫻宮崎食品サービス内 T E L 0985-0044
会長 浜田松太郎・副会長 児玉武文・幹事 鈴木正敏・会計 藤堂孝一・会報責任者 垂水敏雄

獲ることが可能なのか、網が要れば網を与えてその獲る方法を教えるのがロータリーとしてのやり方である。」という点に留意しなければいけないと考えます。

次は、ロータリー財団75秒卓話です。

1991年11月のロータリー財団月間は、コミュニケーションを図り、やる気を起こし、参加し献身する特別の機会です。こうした行動は、ロータリアンが財団を通じて成し遂げている業績への理解を深め、財団の人道的・教育的プログラムへの財務的支援を増すことになります。1991年11月の各週は、それ自身が特別の機会で、クラブに国際理解と平和のためのロータリー活動について、地区ロータリー財団委員会に援助や指導、情報提供を要請することです。

幹事報告

鈴木 正敏

1.例会変更通知

- ・都城中央RCの11月28日の例会と都城RCの11月29日の例会は、G.S.E歓迎のため11月25日18時に変更。
- ・宮崎北RC 11月27日 12:30~ 宮崎日大高校
- ・宮崎西RC 12月6日 18:00~ ホテル・フェニックス

2 東京自由が丘RCより、国際ロータリー加盟認証状伝達式の案内状が来ています。

出席報告 委員長代理 岩切 正司
会員数 19名
欠席者数 1名
RC出席数 18名
出席率 94.7%
欠席者名 井下

親睦委員会より 委員長 齊藤 敏馬
第2回佐土原RC親睦ゴルフ大会は、12月19日に延期します。場所は座論梅カントリ

ーゴルフクラブで、スタートは8:00より8:30となります。参加者は、次回例会まで申込んでください。

S.A.A.より 田村 勝二

- 1.ロータリーソング「それでこそロータリー」をここ暫く練習を続けたいと思います。
- 1.職場訪問例会は、12月5日に変更しましたのでよろしくお願ひします。

ロータリー財団委員会より 委員長 佐野 保

- 1.例会出席ごとに1000円醸出していただき100ドルに達すれば「準フェロー」の資格が得られます。皆さんのご賛同をお願いします。

2.予算に計上してあります米山奨学金前期分を完納いたしましたので、報告します。

ビジタ-

西都RC 宇治野 稔君・菊野 久男君
岩切 昇君・沼口 秋彦君

*宇治野 稔君より、「いつも良いお話を有難うございます。前年度のメークアップ賞を当クラブより戴きましたので、本年度も大いに参加させていただきたいと思います。」とのご挨拶があり、多額のハッピーを戴きました。厚くお礼を申上げます。

◎国際ロータリー第2730地区年次大会参加への礼状が、井上日出男ガバナー及び伊藤松尾大会実行委員長連名で届いています。

(要旨) ご多用、ご遠路のところを年次大会に多数ご参加いただき、まことに有難うございました。今次大会が、約1700名のロータリー会員及びご家族のご参加を得て、無事に終了することができましたのは、ひとえに貴クラブの積極的ご協力の賜物と深く感謝いたします。大会運営上、不行届きの点もあったことと存じますがご寛容ください。